

## すみだトリフォニーホールの大規模修繕について

本区の音楽文化の象徴であり、区民に長く親しまれてきた「すみだトリフォニーホール」（以下「ホール」という。）は、平成9年の開館から29年目を迎えたところであり、これまで数多くの演奏会や地域イベントの舞台として、多くの感動や出会いを生み出してきたが、年月の経過に伴い、特定天井の耐震化等や、施設の長寿命化を目的とした大規模な修繕・設備更新が必要な時期となっている。区では令和4年度以降、安全性を最優先し、緊急度の高い修繕・工事を先行して実施してきたところであるが、ホールを休館して実施する大規模修繕の概算経費について、近年の工事費等の高騰を踏まえ、令和元年度算定額を改めて時点修正したので、その結果等を報告する。

### 1 大規模修繕工事概算額

83億円（税込）

令和元年度に算出した概算金額をベースに、工事予定項目の金額を時点修正し算出した額である。工事経費の詳細は今後実施する設計段階で検討していく。

基本・実施設計、音響設計及びパイプオルガンのオーバーホール費用は除く。

#### 【工事予定箇所】

耐震化、バリアフリー対応などの制度適合のための修繕工事を実施する予定である。また、機能維持のため効率的に長寿命化できる工事についても実施する予定である。

種別	修繕項目	修繕内容
耐震化	大ホール、小ホール特定天井	改正建築基準法施行令への対応
バリアフリー対応	和式トイレの洋式化 バリアフリースイールの増設	全階対応 2か所を増設（計8か所）
長寿命化対策等	衛生設備、空調設備、防災関連設備、電気設備、舞台関連設備、昇降機部品等の更新	老朽箇所の更新
	外装、内装の更新	外装タイルの補修、クリーニング、客用通路カーペットの更新、客席のクリーニングほか

### 2 財源対策

大規模修繕工事費用は、文化観光基金や起債の活用を視野に検討していくこととする。また、施工後の後年度負担の財源対策についても今後検討していく。

### 3 事業スケジュール（案）

- (1) 基本設計 令和8年度
- (2) 実施設計 令和8～9年度
- (3) 大規模修繕等工期 令和10～11年度
- (4) リニューアルオープン 令和12年度中（予定）

### 4 休館期間前後の対応

#### (1) 休館前

- ・ホールの魅力と認知度向上のため、効果的なプロモーションを展開する。
- ・大規模修繕の必要性を周知するとともに、ファンドレイジングを実施し、修繕工事の一部資金調達を行う。

#### (2) 休館中

- ・文化振興財団の事業としてコンサートを区内及び区外施設で開催し、ホールのPRとともに区民割引など区民還元策を実施する。
- ・区立小・中学校や区内施設でのアウトリーチ活動を継続する。
- ・リニューアルオープンに向け戦略的プロモーションを実施し、新規ファンの獲得を図る。

#### (3) 休館明け

- ・区民内覧会や開館記念コンサートなどのリニューアルオープン事業を実施する。
- ・ホールの魅力と認知度向上のため、効果的なプロモーションを展開する。
- ・計画的なメンテナンスにより、大規模修繕後の建物の長寿命化を図る。